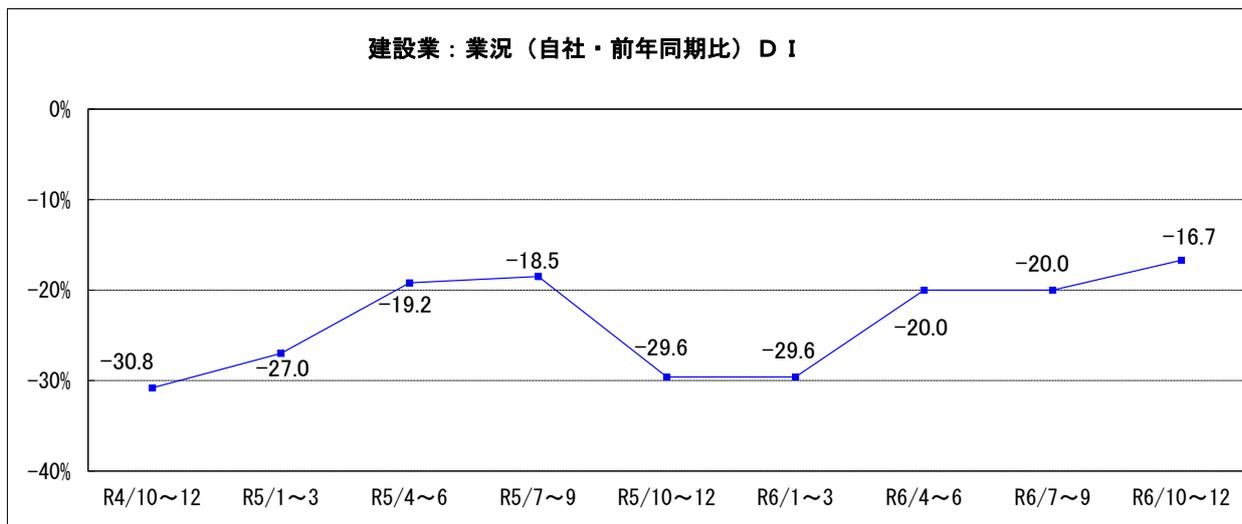


### 3. 建設業の動向

#### (1) 業況概要（前年同期比）

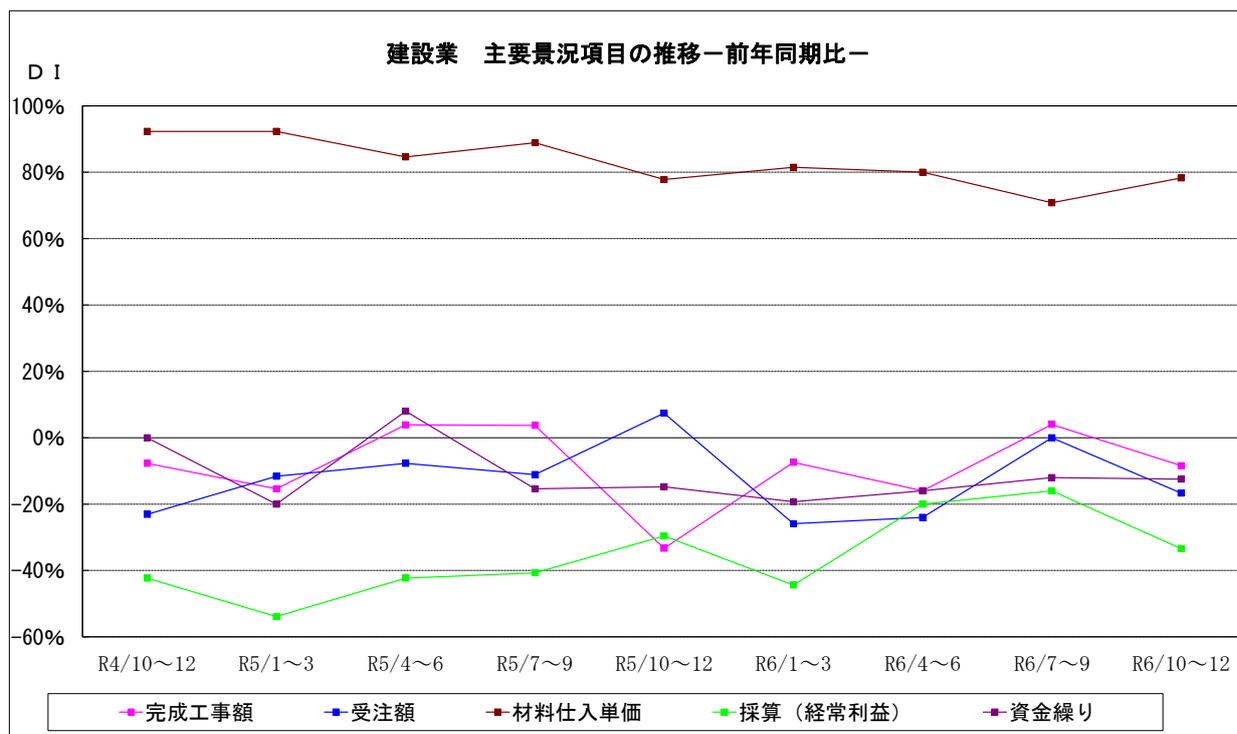
今期の業況DI値は-16.7。前期の-20.0から3.3ポイント上昇した。

来期の見通しは-12.5の予想である。



#### 建設業の主要景況項目DI値の推移（前年同期比・%）

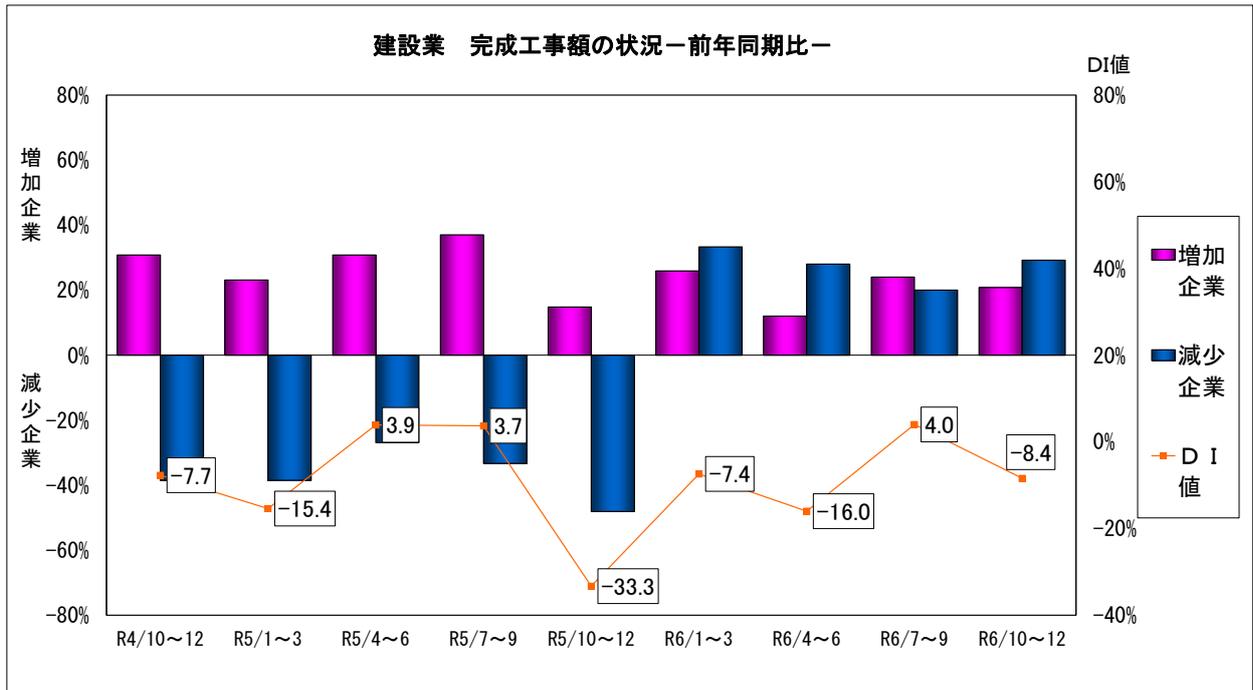
	前々期 (R6年4月~6月)	前期(A) (R6年7月~9月)	今期(B) (R7年1月~3月)	今期と前期の差 (B)-(A)	来期見通し
完成工事額	-16.0	4.0	-8.4	-12.4	8.4
受注額	-24.0	0.0	-16.7	-16.7	-20.8
材料仕入単価	80.0	70.8	78.3	7.5	73.9
採算（経常利益）	-20.0	-16.0	-33.4	-17.4	-12.5
資金繰り	-16.0	-12.0	-12.5	-0.5	-8.3



(2) 主要項目の概況

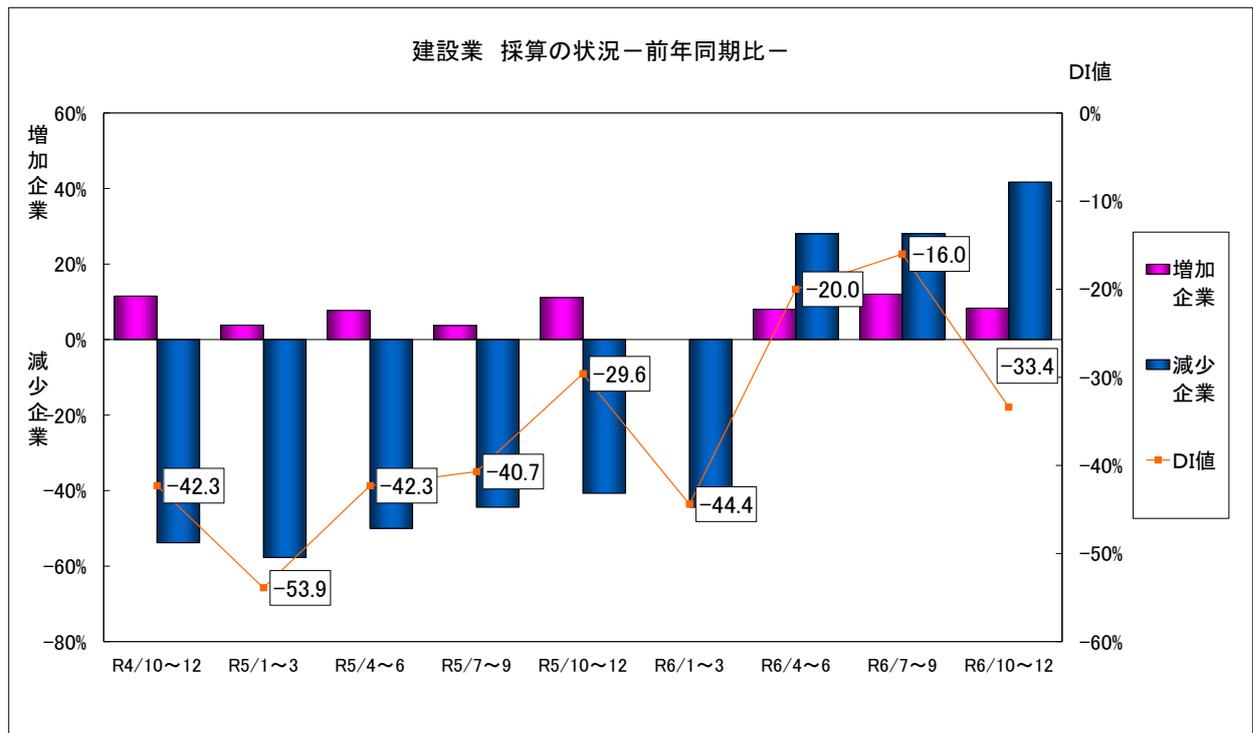
①完成工事額（前年同期比）

今期の完成工事（請負工事）額DI値は-8.4。前期4.0から12.4ポイント低下した。  
来季の見通しは8.4の予想である。



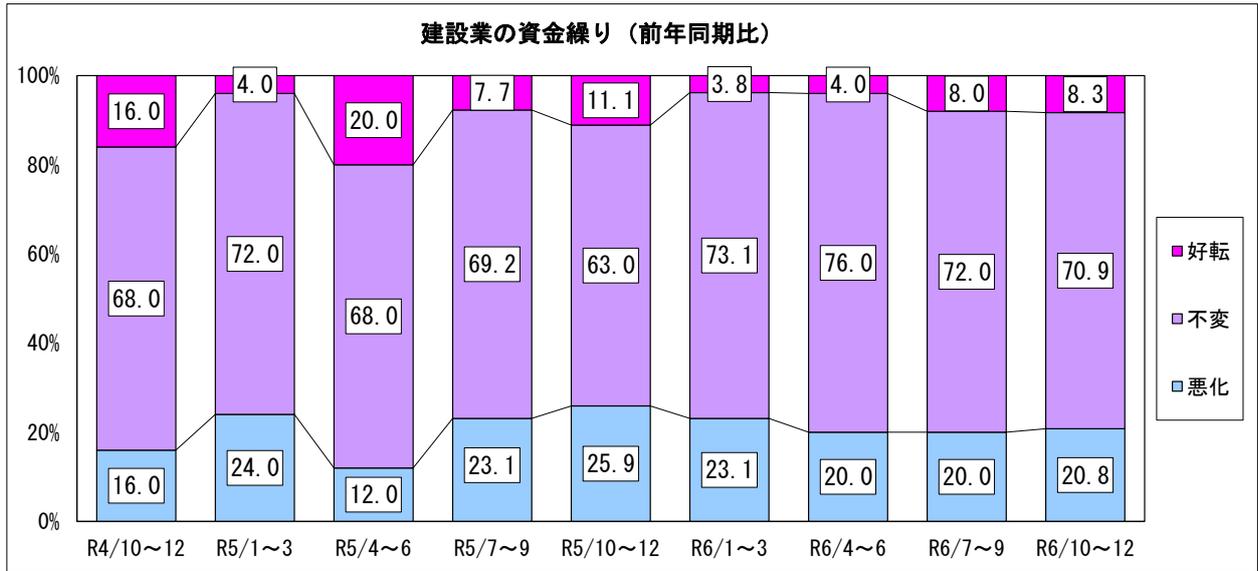
②採算（前年同期比）

今期の採算（経常利益）DI値は-33.4。前期の-16.0から17.4ポイント低下した。  
来季の見通しは-12.5の予想である。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りDI値は-12.5。前期の-12.0から0.5ポイント低下した。  
来季の見通しは-8.3の予想である。

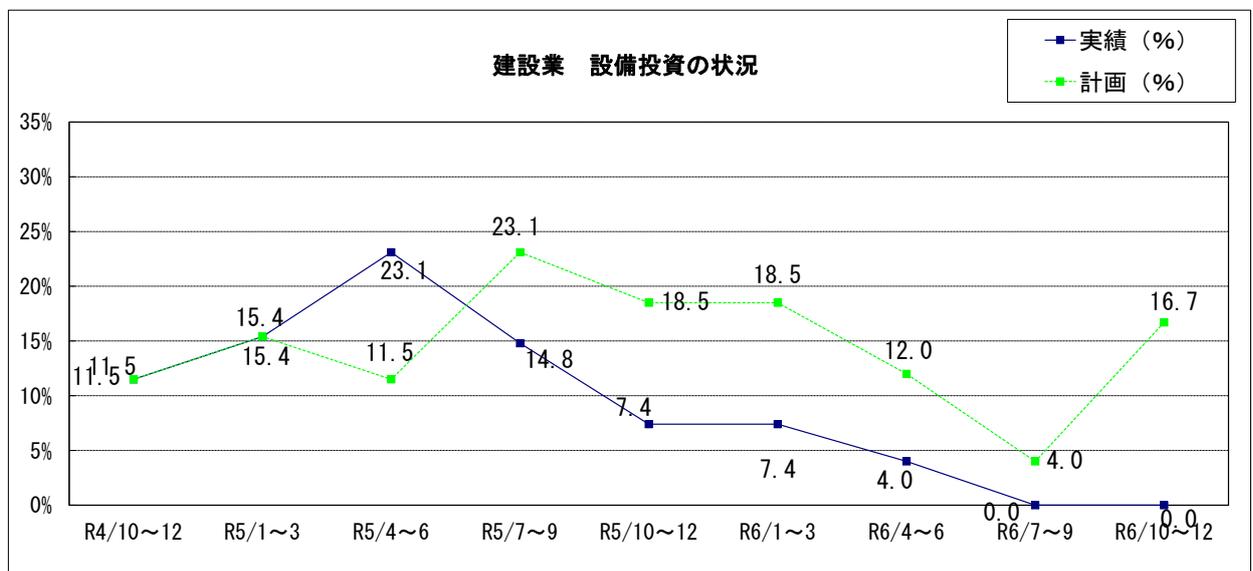


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	建設機械	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
今期実施	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	24 100.0
来期計画	4 16.7	0 0.0	0 0.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	20 83.3

今期設備投資を実施した企業は0社(0.0%)前期(令和6年7月~9月)の実施企業0社(0.0%)  
来期は4社(16.7%)が新規設備投資を予定している。



⑤経営上の問題点

今期、建設業が経営上の問題点として一位～三位にあげる項目は

- ・「材料価格の上昇」 (前期72.8%→今期60.9%)
- ・「人件費の増加」 (前期22.7%→今期34.8%)
- ・「従業員の確保難」 (前期36.4%→今期30.4%)
- ・「材料の入手難」 (前期31.8%→今期26.1%) となっている。

